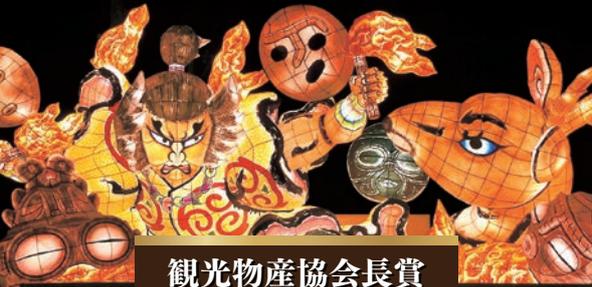


つがる市 ネブタまつり

市長賞
千代町町内会

県内で最も早いネブタまつり「つがる市ネブタまつり」が7月26日から28日に開催されました。
初日は商工会前で出動式が行われ、今年出場した7団体がネブタを披露しました。27・28日は木造町内を運行。各団体の威勢のいい囃子と華麗な踊りがさらにネブタを輝かせ、夏の夜を彩りました。

ネブタ大賞
范中ねぶた愛好会



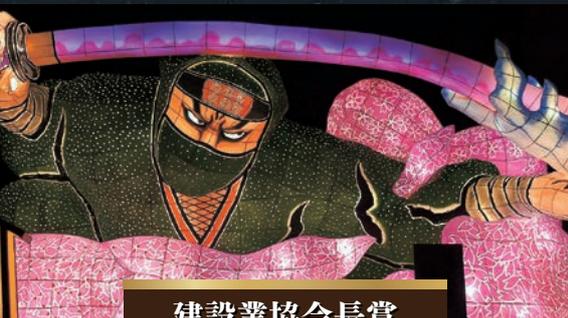
観光物産協会賞
有楽町町内会



姉妹都市協会賞
市民ねぶた実行委員会



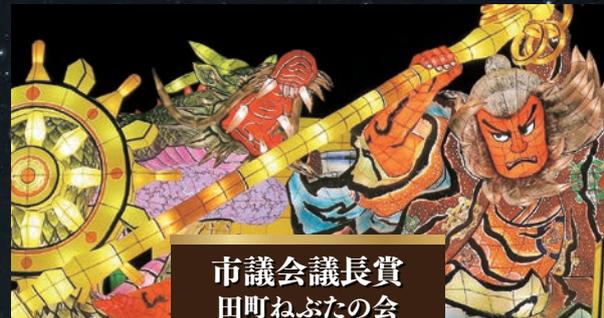
商工会賞
横町町内会



建設業協会賞
蓮沼ネブタ実行委員会



市議会議長賞
田町ねぶたの会





※市ホームページ(QRコード)でも集合写真などがご覧になれます。

つがる市 はたちを慶ぶ会



司会を務めた
太田華奈さん



はたちの代表を務めた
小寺さん

8月15日、つがる市はたちを慶ぶ(よろこぶ)会が松の館で開催されました。式には対象者245人のうち170人が出席。人生の輝かしい門出を迎え、新たな一歩を踏み出しました。式辞で倉光市長は「失敗を恐れず多くのことに積極的にチャレンジし、たくさんの経験を積んで充実した人生を歩んでほしい」とはたちの皆さんへの期待を述べました。

はたちを代表して小寺琉玖さんが「どこにいても、ふるさとつがる市に生まれたことを誇りに思い、精一杯がんばって成長していきたい」と誓いを述べました。

旧友との再会に心躍るはたちの皆さん

はたちの抱負



齊藤伊織さん

大学に行かせてくれた親に感謝しています。社会に出て通用する大人になりたいです。

三上遥統さん

将来ジムトレーナーになるために専門学校に通っています。親に感謝し、自分のことは自分でやっていきたい。

